

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

RI 第2820地区

No.13834

(1960年1月13日設立)



RI 会長方針



2023-2024年度

国際ロータリーのテーマ

会 長 野内 太台克
 例 会 場 常陽銀行太田支店2F
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 石川 主税・根本 堅司・橘 幸市

(先週例会) 2024年4月17日 NO. 29

(本日例会) 2024年4月24日例会 (通算 NO. 3043)

本日のプログラム(4月24日)

- ◎ 会長タイム
- ◎ 幹事・副幹事報告 ◎ 委員会報告
- ◎ 全員協議会

◎ 会長タイム (野内会長)

こんにちは。先日3クラブ合同ゴルフコンペがありました。相変わらず後藤君がバスグロで「もう飽きたな、たまには譲ることも大事なな」と思いました。

皆さんご存知のとおり、2024年問題ということがたくさん報道されています。大きな産業改革が始まったのかなと感じています。我々建設業界から言わせると、月60時間以上残業すると経営者が逮捕されるという凄惨な法律が出来てしまったと思っています。大きい現場をやると職人さんが月60時間では済まないほど残業をして現場を支えてくれたという背景もある中で、元請け業者だけではなく、発注者側も発注形態を変えないと労働環境は変わらないのかなと感じています。

4/14付日経新聞に、預金残高60兆円が今後30年間で大都市に吸収される恐れがある、という記事が載っていました。地方銀行が今後どう経営していけばいいのかという先行き暗いような記事でした。地方に住む父母が亡くなり、大都市に住む子に遺産が相続されると、地方のお金が都市部に移ってしまう、それで30年で大体60兆円の金融資産が動くと予測されるようです。マイナス金利政策が解除され、メガバンクでは普通預金で金利が20倍ほど上がりました。ネットバンクもどんどん成長している中で、地方銀行がどうやって生き残っていくかということが記事にありましたが、我々中小企業も同じだと思います。様々な形で産業改革が進む中で、地方の中小企業の経営者はどう生き残るか先行き不透明で暗い話になっています。お客様、社員、家族を守っていくのは経営者の使命であり、時勢に流されることなく、いろいろところで情報を発信して、アンテナを高く掲げて、自分の会社に合った変革を見い出しながら経営をしていかなければならないと感じています。

石川剛幹事

FAX 0294-72-2212

E-mail: polo9992yo@yahoo.co.jp

篠原眞智子出席委員長 FAX 0294-72-6056

E-mail: marukatu-kensetu@orange.plala.or.jp

今回日経新聞の記事を読んで、私が会長の期間に「お金の勉強」をしたいと思い、メンバーの常陽銀行太田支店長の根本健太郎さんをお願いをしてお話しいただきたいと考えています。

◎ 幹事報告（石川剛幹事）

- ① 委員会事業活動報告書を6/5までに提出お願いします。
- ② 名札は例会終了後に各自のレターケースにお戻し下さい。

◎ 副幹事報告（小林副幹事）

14日地区研修・協議会に出席していただいた皆さん、ご苦労様でした。

回覧…次年度役員名簿、市報、4月理事会議事録、余興手配の案内

◎ 委員会報告

ロータリー情報委員会（後藤委員長）

昨日炉辺会議を開催しました。9名の参加の皆さんありがとうございました。例会ではなかなか話せないような内容で、大変勉強になりました。6時半から9時まで2時間半たっぷりやらせていただきました。

- “例会について” “ロータリーへの思い”
- “失敗談” “要望” “後輩へのアドバイス”
- “委員会について” “引継ぎの大切さ”
- “2029年常陸太田からガバナー選出”
- “存在価値” “四つのテスト”
- “メイクアップ制度のすばらしさ”
- “ロータリーの楽しみ方”
- “ロータリーを続ける理由”

今年度は2回でしたが、もっと開催した方がいいとのご意見もいただきました。

◎ 根本義勝会員より

4/21（日）『夢はかなう！65歳からの挑戦!!』～フィリピンの星空に恋をして、フィリピンに天文台を作っちゃった男の講演会～ 阿久津富夫氏チラシを配布しました。私が会長をやっている常陸太田天文同好会の主催で開催します。興味がある人はぜひ来ていただければありがたいです。

◎ 社会奉仕委員会担当卓話（成井委員長）

ロータリー歴23年、根本先生のおかげですと辞められなくて今に至っております。言われた

ことは「はい！」とやってきました。今日は社会奉仕の卓話ということですが、これまでの長い間のいろいろな出会いや日常ではできない経験についてお話ししたいと思います。

和田忠彦会長年度にタイの子どもたちに放置自転車を贈る事業を行いました。その時和田会長の代理でタイへ行って贈呈式に臨みました。今は亡き黒羽会員ご夫妻と富永会員、そして大森さんと奥様、小塚さんが参加、タイのスリウォンRC（タイで事業を行う日本人のクラブ）にお世話になって、北東部のウドンタニという所の子どもたちに300台の自転車を贈りました。地元市長なども参列して大歓迎を受け、盛大な贈呈式が行われて、和田会長が書いてくれた文書を無事読み上げることができました。3泊4日、遺跡の観光などもして無事業を終え、良かったなと思っています。いい経験をさせてもらいました。

国際大会もロータリアンとしていつかは参加してみたいと思っています。

地区大会は毎回すごい方たちの講演があります。これはロータリーだからこそ呼べる人が来ていますので、皆さんぜひ参加して聴いてください。

《和田忠彦会員》贈呈式当時、私は子クラブである大子クラブの創立40周年式典で挨拶をしなければならなくて、成井さんに代理をお願いしました。常陸太田が主催した“この指とまれ”の事業で、多くのクラブから支援を得て実施したものです。

◎ ニコニコボックス（篠原眞智子委員長）

共通テーマ

「昨日の炉辺会議お疲れ様でした。」19名

自由テーマ

「結婚祝をいただいて。」鴨志田

今週計 24,000円
累計 917,000円

◎ 出席委員会報告（篠原眞智子委員長）

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
30名	20名(mu-)	3名	74.07%

前週訂正出席率 ---%(メイクアップ 1名)